

(別紙1)

サラゴサ国際博覧会の概要



■公式エンブレム(ロゴ)

文字のレイアウトとデザインに、水と都市が組み合わされています。大きなZの文字のかたちをした雫はサラゴサ市を示し、スペインの国旗を表す赤と黄が彩りを添えています。



■公式マスコット

マスコットの名前はフルービです。親しみがあって、感じがよく、愛らしい表現豊かなデザインの公式マスコットです。フルービのデザインは、「水の雫、水のもたらす恩恵」を表しています。

- 名称 : 2008年サラゴサ国際博覧会(ZH2O)
- 博覧会の種類 : 国際博覧会条約に基づき、第138回BIE総会で承認された認定博覧会
- テーマ : **水と持続可能な開発**
Water and sustainable development
サブテーマ ①水—限りある資源
②生命の源である水
③水のある風景
④水—人々をつなぐ要素
- 開催地 : スペイン国アラゴン州サラゴサ市
- 会期 : 2008年6月14日～9月14日(93日間)
- 開催時間 : 午前9時～翌午前3時迄
(パビリオン開館は午前10時～午後10時迄)
- 参加者(現在) : 70か国、3国際機関
- 予想入場者数 : 600万人以上
- 会場面積 : 25ヘクタール
- 事業主体 : 2008年サラゴサ国際博覧会公社

博覧会配置図(1階レベル)

(別紙2)

